



城西川越中学校
城西大学附属川越高等学校
SCHOOL GUIDE 2027

JOSAI KAWAGOE
JUNIOR HIGH SCHOOL &
HIGH SCHOOL

「理念を変えずに、変わりつづけて55周年」

本校は、小さな革新を積み重ねて、“確かな学び”をつくって来ました。

城西川越は、これからも理念を変えることなく、進化をつづけます。

SCHOOL MOTTO

報恩感謝

校是の「報恩感謝」は、自分が周囲に生かされている感覚をもつこと、森羅万象・自然とのかかわりのなかで生きている感覚をもつこと、「有り難い」という幸運を意識することなど、人を謙虚にさせる力を持っています。そしてそれは、両親や恩師に対して、直接、恩に報いることだけを行っているではありません。「報恩感謝」は、自分の可能性を上げ一生懸命努力をすることや自分が受けた恩を大人になって次の世代に返すことで実現することをも意味しています。

「教育理念」

創立以来、画一的な教育を避け、個人の特性を見つけ、精神的に豊かな人間の育成を目指しました。その理念をくむ現在の教育方針は、「心豊かな人間の育成」と「個性・学力の伸長」です。

「教育方針」

心豊かな人間の育成

他者との関わりの中で、協調性・自主性・責任感が身に付きます。多くの体験から得られる豊かな感情が、価値観の多様性を尊ぶ心と健全な判断力を育みます。本校は、学業はもとより、様々な活動に積極的に参加することを推奨しています。

個性・学力の伸長

人間が本来持っている多様性・創造性を、色々な場面で発揮させることにより、個性を伸ばしていきます。そして様々な形態で個々の基礎学力の充実を図り、多分野に興味を持ち新たなことを学ぶ力を育てていきます。

「建学の精神」

城西大学付属川越高等学校は、「個性ゆたかな文化の創造に寄与し、もって平和的な国家及び社会の形成に奉仕する人間育成」を使命として、設立されました。

創立者の新藤富五郎は、戦後の日本は「物質文明を求めることを急いだあまり、人間生活の根幹である精神文化の育成がおろそかになった」と憂えました。また、当時の高校教育における、一流校への進学という単純極まりなき狂態を嘆き、この偏向を脱皮してあくまで健全なる青少年の個性育成を念願し、新しい学校の設立を決意しました。1972年、校是を「報恩感謝」と定め、都塵から離れた、環境秀抜な川越の地に高校を開校しました。

城西川越中学校は、1992年、城西大学付属川越高等学校の教育理念をもとに、より個性的な中高一貫の体制を打ち立てて、「広く国際的な視野を備えた人間の育成、平和な社会の形成者の育成」を目標にして併設されました。

MESSAGE



城西川越には、ものの見方、考え方、生き方のヒントがたくさん詰まっています。
笑いあり涙あり。
悩みあり悟りあり。
つぼみあり^{へこ}凹みあり。
豊かな感情と多くの体験が、健全な判断力を養ってくれるはずですよ。

城西川越中学校
城西大学付属川越高等学校
校長

渡辺 聡

CONTENTS

02 確かな学び

学び

03 総合一貫クラス

05 特別選抜クラス

仲間

07 城西川越生の日

09 年間行事

11 生徒会活動・委員会活動

13 部活動

世界

15 国際教育

17 卒業生からの言葉

お知らせ

19 説明会等／募集要項



“確かな学び”で
君の毎日が動き出す





CLASS

総合一貫クラス

かけがえのない中学3年間を
豊かに過ごし、未来へ繋げる。



POINTS

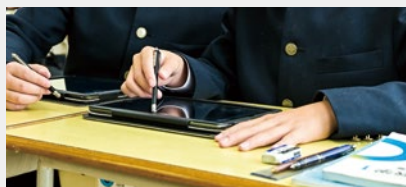
週6日間授業

週6日間の授業時間を確保することで、時間的な余裕を持って教育課程に対応しています。特に国語・数学・英語の3教科を中心に基礎基本の徹底を行っています。



ICT教育

情報通信技術 (ICT) を積極的に活用し、教科指導を行っています。さらには自ら情報活用できる実践力も身につけています。



課外補習

放課後に、課外補習の授業を行います。繰り返しの学習を行うことで、学力の定着を図っています。定期試験、確認小テストの結果から理解が不十分と思われる生徒に対し指名制で実施しています。



特別学習会

生徒が自主学習を行う学習会です。授業の復習や演習、宿題を行い学習習慣を身につけることができます。先生に質問できる体制も整っています。



アクティブラーニング

グループワークを主体とした、アクティブラーニングを取り入れています。グループで話し合いを行ったり、グループ発表を行ったりと協力しながら学習を進めていきます。



校外学習・学校行事

多くの行事に積極的に参加をしていきます。文化祭ではさまざまな班に別れて活動するなど、自分の得意分野で活躍することで大きく成長できます。



CHECK

オーストラリア海外研修

オーストラリアのアデレードで約2週間の海外研修を行います。現地の家庭にホームステイをしながら、提携語学学校にて語学研修を行います。また、さまざまな場所に出かけて、中学3年間で学んだ英語を十分に使って現地の方々とコミュニケーションをはかります。日本では得ることのできない、貴重な経験を積むことができます。また、異文化に触れることで、新たな価値観を獲得し、将来国際人となるための礎を築いていきます。



of Technology 東京工業大学 大岡山キャンパス



京都大学大学院 理学研究科 数学・数理解析専攻1年
(東京科学大学 工学院 情報通信系 2025年度卒業)

岩田 恒併

2020年度卒業

GRADUATE'S MESSAGE

相談しやすく、熱心な先生が多い

城西川越の魅力は何といっても先生と生徒の距離が近いことだと思います。職員室や教室では生徒と先生が質問や相談をしているというのが日常で、昼休みや試験前には職員室の周りに設置された机がすべて埋まるほど熱心に対応してくれます。僕自身、担任の先生をはじめさまざまな先生方から進路や勉強のアドバイスをいただきました。普段の授業も先生から生徒への一方通行のものではなく、先生と生徒のコミュニケーションによって成り立つ授業が多く、生徒の立場を尊重してくれます。また城西川越には切磋琢磨し合い、尊敬できるような友人が多くいました。一緒に大学のオープンキャンパスに行き、志望校の話をする事で大学受験を強く意識するようになったことを覚えています。そのような友人と勉強を教え合ったり、一緒に勉強したり、時にはくだらない話をする事が、辛く苦しい時期には心の支えとなっていました。城西川越の先生方や友達とうまく支え合うことで有意義な学校生活を送ることができたと感じています。



CLASS

特別選抜クラス

自らの可能性を知り、
それを広げる術を学ぶ。



POINTS

7時間目授業の配信

月・火・水は 自宅学習に向けて、7時間目の授業を配信しています。国語・数学・英語の3教科を配信し、普段の授業では取り扱うことができない高度な演習などを行っています。



オンラインでの受講イメージ

オンライン英会話

オーストラリア、台湾、タヒチなどの学校とオンラインでコミュニケーションを図ります。現地の様子を学習するなど、異文化交流を図っています。



ターム留学

オーストラリアのアデレードで5週間の短期留学をします。現地では英語集中研修を受け、その後、現地校の生徒として授業に参加します。



校外模擬試験

校外模試に参加し、全国での自分の位置を確認します。個々に伸ばしていく分野、足りない分野を即座に見出し、すぐにフォロー・サポートを行っていきます。



研究所・大学見学

高度な研究施設や大学の研究室などを見学に行きます。また、最先端の研究に従事している方々の講演を聞き、将来の希望進路とリンクさせることで学習への意欲と興味を深めます。



留学報告会

ターム留学終了後、報告会を行います。現地での経験について、スライドを用いて英語での発表にチャレンジします。



CHECK

オーストラリア ターム留学

オーストラリアのアデレードで約5週間のターム留学を行います。現地の家庭にホームステイをしながら、前半は南オーストラリア州教育省にて語学研修を行います。その後、数名ずつのグループに分かれて、現地のセカンダリースクール（中高一貫校）に通います。現地校では地元の生徒と同じ授業を受け、日本では得ることのできない貴重な経験を積みます。日本とは異なる様々な考え方に触れることで、新たな価値観を獲得し、将来国際人となるための礎を築いていきます。



GRADUATE'S MESSAGE

一人ひとりにあわせた親身な指導で、学力アップ

城西川越中学校第24期生の東海林奨です。城西川越の魅力について説明したいと思います。まず、城西川越には、充実した学習環境があります。授業では、勉強が苦手な生徒を置き去りにすることがないのももちろん、能力の高い生徒には、実力に応じた課題を与えてくれるので、すべての生徒が学力を伸ばすことができます。授業の時間以外でも、職員室に行けば、授業でわからなかったことや、発展的な内容についての質問をしたり、答案や文章の添削をしてもらったりすることができます。また、城西川越の魅力として、クラス、学年内などでの友人関係が挙げられます。城西川越には、さまざまな行事があり、友人との絆を深めることもできます。そして、友人と勉強を教えあうなどして、互いに高めあうことができます。城西川越でできた友人は、きっと一生の友人になると思います。自分がそうであったように皆さんが城西川越に入学して、最高の学校生活を送り、自分の夢に近づけることを楽しみにしています。

東京大学大学院 数理科学研究科 2年
東京大学 理学部 数学科 2024年度卒業)

東海林 奨

2020年度卒業



SCHOOL LIFE

切磋琢磨し未来へ向けて
ともに成長する仲間との、
城西川越でのかけがえのない日々。

ONE DAY

城西川越生の一日

充実した学校生活の積み重ねが大きな成長につながります。日々を精一杯過ごすことが、将来の目標への近道となります。

AM - LUNCH TIME



8:40

登校



川越駅・本川越駅・坂戸駅・桶川駅よりスクールバスで登校します。



8:50

SHR



一日のスタートは朝のホームルームから。担任の先生との大切な時間です。



9:10

1時限目～4時限目



平日は6時間、土曜日は4時間、集中して授業に取り組みます。



13:00

昼休み



家から持ってきたお弁当を食べたり、食堂で沢山のメニューから選んで食べたり、思い思いのランチタイムを過ごします。

TOPICS

01

登校に便利なスクールバスを運行

スクールバスは、学校行事に合わせてきめ細かくダイヤを決めていますので、安心して利用することができます。また、全員が座れる台数を配車しています。

坂戸駅 桶川駅 川越駅 本川越駅

8:05 8:05 8:10 8:10

※上記の時刻は各最寄り駅発のスクールバス最終目安です。



スクールバスの
時刻表は
こちらをチェック！



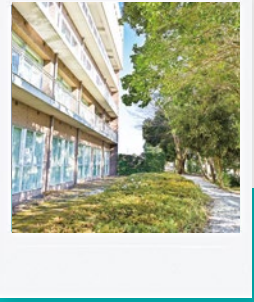
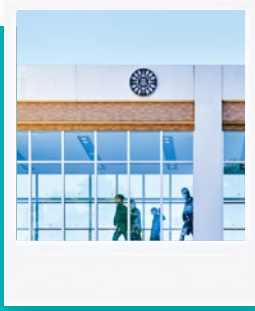
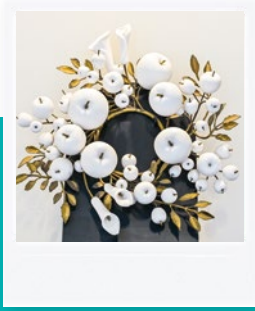
TOPICS

02

食堂が新しくなりました！

竣工当時の47年前としては珍しい四角錐(ピラミッド)の天井を残したまま、新たなパワースポットとして生まれ変わりました。樹齢50年余りの構内ケヤキの大樹を使ったカウンターとテーブル。本校美術教員の彫刻と絵画。窓から見える田園風景と四季を彩る植栽。そして、めん類、定食などの定番メニューに加え、イベントランチ、伝統の城西井を超える「シン・JOSAI 井」(家庭科の授業で生徒が考案)など、味も進化を続けています。





一日の流れの詳細は
Webをご覧ください。



PM



13:45



16:00



17:40

5時限目・6時限目



校舎全館Wi-Fiを完備。生徒達がタブレット端末を利用し、学習しています。

放課後



部活動を中心に、活動しています。先輩達との交流も大きな成長につながります。

課外補習



補習授業・特別学習会など生徒に合った学習を行います。

部活動



各部とも熱心に活動しています。部活動への参加は任意となっていますが、加入率はほぼ100%です。

下校



スクールバスの中では、単語を覚えたり友達との会話を楽しんだりします。



TOPICS
03

自立を支える学びの拠点へ 家庭科室刷新

2025年秋、家庭科室のリニューアルが完了しました。最新モデルの調理台を導入し、実習内容に応じて柔軟にレイアウトを変更できる環境下で、調理実習が再スタートしました。授業では、衣・食・住など生活への理解を深め、自立した生活力の育成を目指しています。大学進学後の独り立ちや非常時にも対応できる力を身につけ、生活面でもたくましく成長してほしいと考えています。



SCHOOL EVENTS

年間行事の詳細はWebをご覧ください。



オーストラリア海外研修

STUDENT'S VOICE

夢を叶える

城西川越中学校に入学し、新しい学びも多く、多彩な学校行事を経験する日々の中で、自分自身の成長を実感できています。そして一歩ずつ着実に将来の夢へと近づけていると思います。勉強や部活動以外にも様々な面で大切な事を教えてくれる先生方や、まわりの友達に感謝の気持ちを忘れずに、夢に向かって進んでいきたいです。

総合一貫クラス 2年 杉浦 凜哉



仲間とともに乗り越え成し遂げる、 さまざまな年間行事。

時間や目的を共有することで見えてくる新しい世界。
仲間とともに成し遂げた経験は、一人の人としてあなたを
成長させてくれるはず。



グローバルイングリッシュキャンプ



文化祭



校外授業（上野）



校外授業（鎌倉）



体育祭



京都・奈良研修旅行



林間学校

STUDENT'S VOICE

思いやりの心を世界へ

美しい自然と明るく親切な先輩方の姿を見て、私も城西川越で学びたいと入学を決意しました。やる気を全力で支えてくださる先生方や、努力家の友人達と共に、何事も前向きに取り組む精神で充実した毎日を送っています。城西川越にあふれる思いやりの心を広く世界に伝えるため、自分を磨き、様々な事に挑戦していきたいと思えます。

特別選抜クラス 2年 高橋 永和



ASSOCIATION

“自立”への一步は
主体的な行動から。

城西川越での生活を作り上げていくのは生徒自身です。
生徒会を中心とした日々の生活、委員会を中心とした
行事など、自分達で歴史を築いていきます。

ASSOCIATION

生徒会活動



生徒会本部は現在、高校生7名中学生6名で活動しています。我々本部役員は学校生活をより良くするため、生徒の声に耳を傾けることを大切にしながら日々活動しています。生徒会活動を通して様々な経験を積むことで、リーダーシップやチームワークのスキルも磨かれていると感じています。これまでの活動の中で特に印象に残っているのは、けやき祭(文化祭)の運営に携わったことです。令和7年度のけやき祭では、文化祭実行委員会と協力しながら文化祭をより良いものにするため試行錯誤しました。どうしたら来てくださるお客様に楽しんでいただけるか考えながら装飾や企画に様々な工夫を凝らしました。当日、お客様の笑顔を見ることができ、とてもやりがいを感じることができました。学校生活をより充実したものにするよう、これからも努力を続けていきます。

高校3年 生徒会長
城西川越中学校出身
児玉 悠輔



■ 生徒会について

生徒会本部は選挙によって選出された中高合計13名の役員により構成されています。全校生徒の代表として、学校生活の充実を図るべく、企画の検討・運営や情報の発信をおこなっています。また体育祭実行委員や文化祭実行委員とも協力をしながら、学校行事のさらなる発展を目指しています。地域や社会に向けた活動の推進も生徒会本部の重要な役割だと考え、積極的に取り組んでいます。各活動で大切にしていることは、企画への参加者や、制作する冊子の読み手といった「相手」の立場に思いをはせることです。例えば新入生に向けて学校生活を紹介する際には、新入生が安心して城西川越での生活を始められるよう、発表の内容や表現を工夫しています。今後も「相手」の立場に寄りそうことを忘れず、活動を進めていきます。

■ 生徒会の活動内容について

生徒会の活動は選挙で選出された生徒会本部役員が中心となって行っています。例年、生徒会本部では新入生歓迎式・始業式・終業式といった式典の運営や、生徒会誌・生徒会新聞の作成などを行っていますが、最も大きな取り組みはけやき祭(文化祭)での活動です。約1年にわたり文化祭実行委員会と協力して運営会議を重ねるとともに、生徒会新聞や動画でクラス企画の紹介もしています。さらに、生徒会本部の企画として、各家庭で不要になった子ども服を難民の方々に送る“届けよう、服のチカラ”プロジェクトも実施しています。令和7年度のけやき祭では、2日間で240着もの子ども服を回収し、届けることができました。また、他校の生徒会とも積極的に交流し、生徒会活動の充実を図っています。生徒会本部では生徒の皆さんが主体となって取り組める活動の実現を目指し、日々努力しています。



委員会活動



学級委員会



園芸委員会



図書委員会

ASSOCIATION

体育祭



本校の体育祭は、5月に開催され、中高合同で行われています。その特徴は、男子校ならではの競技や学年対抗の競技を通して全学年が楽しめるところにあります。100m走やクラス対抗リレーはもちろんのこと、「F2」という子ども用自転車レースでは生徒だけでなく、先生方も一緒に参加します。また、高校三年生が行う仮装大賞「The・欽ちゃん」では各クラスが創意工夫を凝らし、練りに練った仮装パフォーマンスは、毎年多くの観客を魅了しています。その中でも一番の盛り上がりを見せるのは、学年対抗で争う騎馬戦「川島の合戦」です。男同士、学年同士のプライドをぶつけて熱い戦いが繰り広げられています。更に、体育祭に向けて各クラスがオリジナルTシャツや応援旗を作成し、芸術的な側面からも競い合っています。生徒と先生方ともに互いの意地を張り合う姿、そして多くの声援と笑いが体育祭を盛り上げ、生徒一人ひとりがその場面で力を発揮し、クラス一丸となって優勝を目指す素晴らしいものとなっています。そのような体育祭を実行委員長として最高の行事にするべく、全力を尽くしていきたいです。

高校3年 体育祭実行委員長
城西川越中学校出身
室 秀樹



ASSOCIATION

文化祭

城西川越では、シンボルツリーである「櫻」に由来して、「けやき祭」と呼ばれる文化祭を毎年開催しています。けやき祭は各クラスや各クラブの企画を生徒一人ひとりが主体となって、工夫をこらし創り上げていきます。本年度に開催される第52回目のけやき祭では、「Sparkling Colors」をテーマに掲げ、準備を進めています。これまで積み上げてきた51回のけやき祭の伝統、報恩感謝の精神を大切にしながら、生徒一人ひとりのカラーがはじけるけやき祭を目指します。最後までお客様に楽しんで頂けるよう励み続ける生徒の姿勢も、ぜひご覧になって下さい。



文化祭HP

高校2年 文化祭実行委員長
城西川越中学校出身
大原 幸



SPORTS



サッカー部



卓球部



バスケットボール部



ラグビー部

CLUB ACTIVITIES

仲間との信頼と絆を深める、城西川越の部活動。

部活動の詳細はWebをご覧ください。



ロボット部



生物部



和太鼓「櫻」



科学部

野球部

陸上競技部

ハンドボール部

テニス部



勉強と部活の両立を志して

私が城西川越を選んだ理由は、勉強も部活も一生懸命できる学校だと思ったからです。入学してから、ラグビー部に所属し、仲間とともに日々切磋琢磨しています。ラグビー部は高校生との繋がりも強く、一緒に練習したり、プレーを教えてもらったりすることもあり、それも魅力です。また、城西川越では先生方が何ごとにも熱心に、勉強やラグビーだけでなく多くのことを教えてください、どんな些細なことにも快く応えてくれます。部活動の後は、特別学習会に参加し、毎日1時間の自主学習をしてから下校しています。ラグビーで忙しい時もありますが、勉強とも両立を図りながらこれからも充実した学校生活を送っていきたいです。

中学ラグビー部 2年 阿部 晃大



美術部

囲碁将棋部

吹奏楽部

鉄道研究部



CULTURE

GLOBAL STUDY

少人数制の英会話授業の導入により、
国際社会で活躍できる人材の育成を目指す
多彩な国際教育。

学内での学び



少人数制英会話授業 (中1～中3)

1クラスを3つのグループに分けて、少人数制(8～10人程度)の英会話授業を実施します。ネイティブスピーカーとのコミュニケーション機会も多く、英語を話す力、聞く力、また、国際感覚が身に付いていきます。



英語技能検定 (中1～中3)

年2回 5・10月に準会場として実施しています。中学3年生の海外研修までに、総合一貫クラスは3級、特別選抜クラスは準2級の取得を目標としています。



英語スピーチコンテスト(中2～中3)

全校規模で実施され、本格的なプレゼンテーション能力を競います。

学外での学び



グローバルイングリッシュキャンプ(中2)

2泊3日のスケジュールでネイティブスピーカーと共に生活をします。日常会話のもとより、レクリエーションや英語劇など様々なことに挑戦します。



TOKYO GLOBAL GATEWAY (中3)

海外をイメージして作られた様々な施設のなかで、グローバル体験を行います。空港、レストラン、ホテル、カフェなど様々なシチュエーションで、学習した英語力を試していきます。

GRADUATE'S VOICE

初めは三ヶ月間海外で過ごしていくことに不安がありましたが、ホームステイ先の家族が優しくしてくれてとても楽しく充実した生活を送ることができました。また、学校(Aberfoyle Park High School)では自分の英語が伝わるのかなど不安要素が多かったですが、周りの生徒や先生がとても親切で、自分のゆっくりとした英語も自分のペースに合わせて話を聞いてくれるので、今では勇気を出して留学して良かったと感じています。

立教大学法学部 国際ビジネス法学科 1年 谷本 怜央
(城西大学付属川越高等学校 2025年度卒業)



グローバル化に対応する英語力を

城西川越中学校では1年次よりALTによる少人数制の英会話授業が行われています。授業の中では英会話の練習や表現の習得にとどまらず、外国の文化や社会、習慣などの学習も行います。生徒たちは授業の中で学んだこれらの知識を、グローバルイングリッシュキャンプやオーストラリア海外研修での実践に活かし、異文化の環境の中で国際感覚を身に付けていきます。こうした実践的な学びは高校に入学してからのオーストラリア・アデレード中長期留学やスピーチコンテスト、英会話の授業内で行われるプレゼンテーションの訓練へとつながり、段階的に高度なものへと発展していきます。

城西川越ではこのような日々の英語体験を通しての英語学習から、受験勉強や検定試験の対策を超えて、グローバル化時代に対応する社会人としての国際感覚や、異文化への理解力を身につけてほしいと考えています。6年間という時間をフル活用して、単に英語が話せるというレベルから一歩進んだ理解を持った、真の国際人を育てていきます。

国際教育の詳細はWebをご覧ください。



海外研修



オーストラリア海外研修(中3総合一貫クラス)

詳しくはP.04

オーストラリア ターム留学(中3特別選抜クラス)

詳しくはP.06

中長期留学制度

希望者は3年次の海外研修・ターム留学を「3ヶ月の留学」へ変更可能です。ホームステイをしながら現地の学校へ通い、国際感覚と一生ものの英語力を養います。高校進学後も3～12ヶ月の中長期留学という選択肢があり、それぞれの目標に合わせて世界を広げられる環境が整っています。

GRADUATE'S VOICE

私の人生を変えてくれたのは中学三年時に行ったオーストラリア・アデレード海外研修でした。オーストラリアという異国の地で見た景色の鮮やかさ、人の温かさが自分にとって「もっと世界を見てみたい!」と思うきっかけになりました。現在はオーストラリアにある Monash University のマレーシアキャンパスに通い、多国籍の友人達と充実したキャンパスライフを送っています。アデレード海外研修の経験は今でも私の財産です。

Monash University 4年 木村 海斗
(城西大学付属川越高等学校 2021年度卒業)





PROFILE

岩田 吉丘 さん

城西大学付属川越高等学校 2011年度卒業

日本航空株式会社

ボーイング737型機 副操縦士

早稲田大学 基幹理工学部 機械科学・航空学科 卒業

将来何かにチャレンジしたいと思ったときに、「自ら考え、切り開いていく力」が必要になります。城西川越では、勉強も部活も自主性を大切にする校風でありながら、後ろでは先生方にしっかりとサポートいただきました。こうした環境の中で、「何かにチャレンジしたいときに、今の自分には何が必要なのか」というように考えて行動できる基盤を形作れたと思います。私自身も、卒業後には海外留学や複数の職種へチャレンジし、現在はメーカーでの研究開発職を経て、航空会社でパイロットとして勤務しています。

GRADUATES MESSAGE

PROFILE

栢森 健介 さん

城西大学付属川越高等学校 2004年度卒業

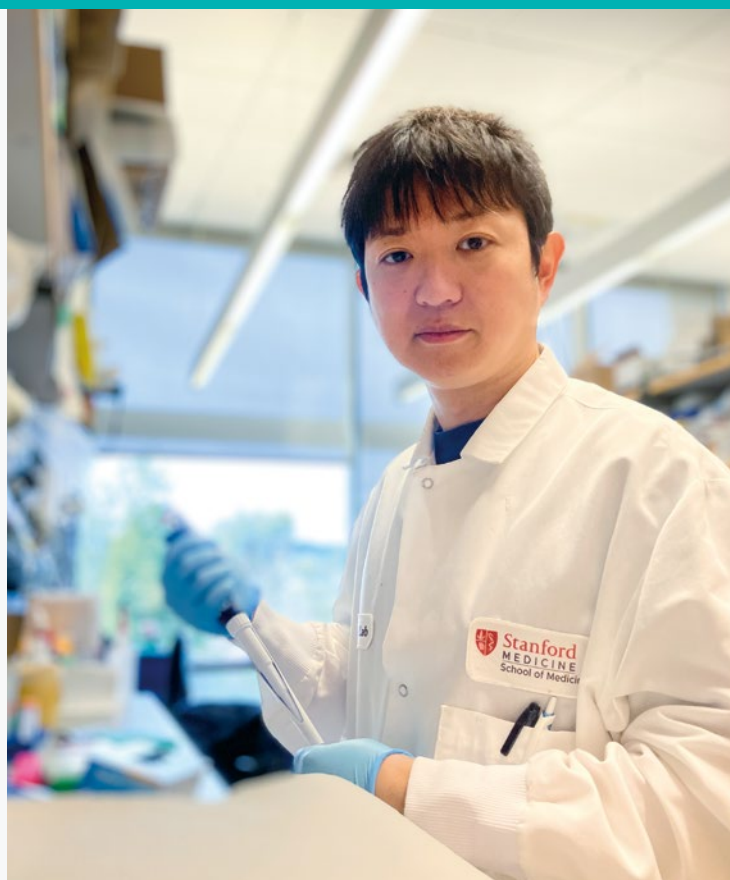
Stanford University, Institute for Stem Cell Biology & Regenerative Medicine, Postdoctoral Fellow

(スタンフォード大学

幹細胞生物学・再生医療研究所 博士研究員)

千葉大学 医学部 医学科 卒業

大学卒業後は市中病院での研修医などを経て、大学病院で基礎研究と並行しながら臨床医として働いていました。現在は急性骨髄性白血病のより良い治療法を追求するためアメリカで基礎研究を行っています。城西川越は豊かな自然に囲まれ、学校の規模が大きくないことから、生徒一人ひとりに先生方の目がよく届く環境となっています。自然の恵みと先生方の厚い支援により、のびのびとした素晴らしい学校生活を過ごすことができました。これからも校是である「報恩感謝」を忘れず、社会に還元できるような仕事をしていきたいと思っています。





PROFILE

荒瀬 勇 さん

城西大学付属川越高等学校 2008年度卒業

株式会社 Mujin Japan
CEO

早稲田大学 基幹理工学部 機械科学・航空学科 卒業

大学卒業後、住友重機械株式会社にて自動化システムを日本・中国市場にエンジニアとして設計・導入してきました。現在はMujinというスタートアップで知能ロボットを使って工場や倉庫を次世代化する仕事に従事しています。城西川越では勉強だけではなく、個人に寄り添った指導を頂けたことで人間力を磨くことができ、その後の大学生活でも海外留学、海外インターンシップなどに自信を持って挑戦することができました。自主性を重んじ、生徒たちが伸び伸びと成長できる城西川越の環境は国際社会に出ても負けない人間を輩出し続けていくと信じています。

城西川越から広い世界へ
はばたく卒業生たち。

進路指導・進学実績の詳細はWebをご覧ください。



PROFILE

寶迫 慶之 さん

城西大学付属川越高等学校 2000年度卒業

株式会社大気社
総務部法務課

早稲田大学 法学部 卒業

城西川越は進学校ですから、当然勉強をする環境はきちんと整っています。そこで、真面目に勉強をする素養が育まれました。大人になってからも、さまざまな勉強は必要になりますし、勉強に限らず趣味や遊びについても、自ら学び成長する方法を身につけておくことは非常に大切なことです。城西で学んだ「学ぶ姿勢」は今でも生きています。また、城西川越は国際的素養を身につける機会を与えてくれたり、部活も思い切りできるなど、さまざまな環境を提供してくれます。先生方や生徒も穏やかでおおらかな人が集まる傾向がありますから、安心して学生生活を送ることができます。



説明会・相談会日程・アクセス

日程、時間等変更の可能性がありますので、事前にホームページ等でご確認ください。

※どの行事も、専用サイト（本校ホームページからアクセスできます）での事前予約が必要です。

※ご来校の際には、上履きをご持参ください。

※★印のある行事は、開始時間の約45分前に川越駅・本川越駅・桶川駅・坂戸駅にスクールバスを配車します。スクールバスの乗車場所などは本校ホームページをご参照ください。自家用車でのご来校も可能です。

◎ 文化祭

生徒たちの活動の様子をご覧いただくことができます。



◎ 学校説明会★

・本校の教育方針・クラブ活動・学校行事や入学試験などについて説明します。

	実施日	時間	備考
第1回	5月23日(土)	10:30～12:15	
第2回	6月21日(日)	10:00～11:50	
第3回	7月23日(木)	10:30～12:15	
第4回	8月27日(木)	10:30～12:15	筆記用具をご持参ください。終了後、校内見学があります。
第5回	9月19日(土)	10:30～12:15	
第6回	10月4日(日)	10:00～11:50	
第7回	10月31日(土)	10:30～12:15	
第8回	12月5日(土)	14:30～16:15	

◎ 入試相談会

・本校のことについて、本校教員が丁寧にお答えします。

	実施日	時間	備考
第1回	9月5日(土)	10:00～15:00	文化祭用のスクールバスがご利用いただけます。自家用車でのご来校も可能です。
第2回	9月6日(日)	10:00～15:00	
第3回	10月10日(土)	9:30～12:00	
第4回	11月28日(土)	9:30～12:00	自家用車または路線バスでお越しください。
第5回	12月5日(土)	9:30～12:00	
第6回	12月12日(土)	9:30～12:00	

※9～11月の期間に上記以外にも入試相談会を実施する予定です。日程は8月以降に本校ホームページでご確認ください。

◎ オープンスクール★

・クラブ活動体験や校内見学ができます。

	実施日	時間	備考
第1回	6月21日(日)	9:00～12:00	第1回はミニ学校説明会とクラブ活動体験、第2回は授業体験とクラブ活動体験があります。筆記用具をご持参ください。
第2回	10月4日(日)	9:00～12:00	

◎ 問題解説冊子送付+ミニ説明会動画配信

・国語、算数、社会、理科の入試過去問題解説の他、2027年度入試の出題方針や、入試本番までの準備、答案作成についてのアドバイスなども掲載した冊子をお届けします。同時にミニ説明会動画へのリンク先もお知らせします。

送付開始日	備考
11月12日(木)	送付開始日の1週間前までに予約された方へは、送付開始日に間に合うようお届けします。それ以降(12月20日まで)に予約された場合は、随時送付いたします。

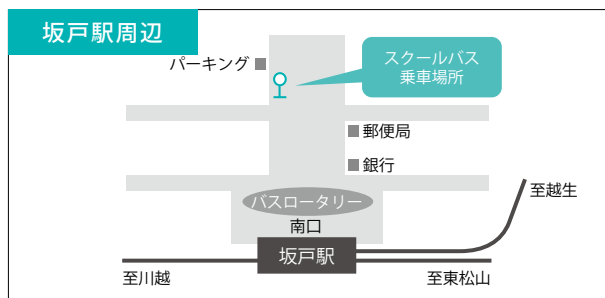
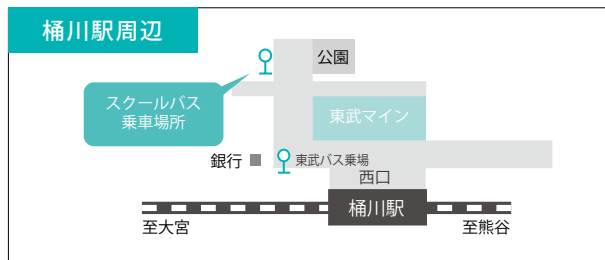
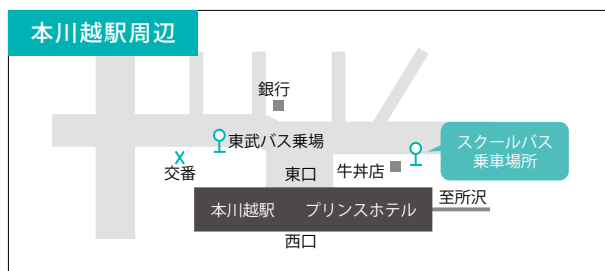
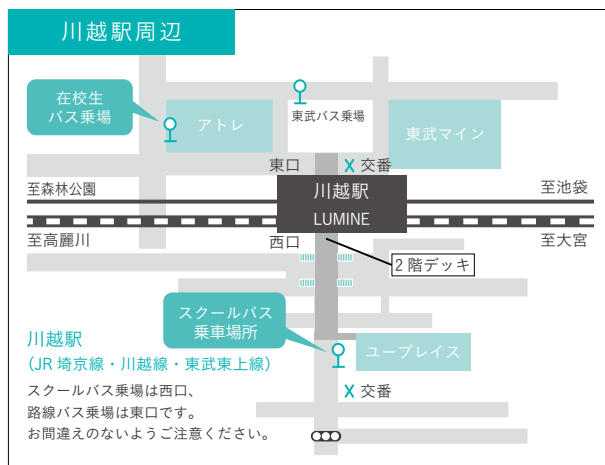
◎ 学校説明会(3～5年生対象)★

・本校の教育方針・クラブ活動・学校行事や2027年度入試結果などについて説明します。

実施日	時間	備考
2027年2月27日(土)	10:30～12:15	終了後校内見学があります。筆記用具をご持参ください。

※社会情勢の変化により、日程、時間等を変更する可能性がありますので、事前に本校ホームページ等でご確認ください。

◎ 本校までのアクセス



・各行事のスクールバス乗車場所などの詳細は、本校ホームページでご確認ください。

お問い合わせ / 城西川越中学校 入試事務局

電話: 049-224-5665

本校ホームページアドレス

<https://www.k-josai.ed.jp>

最新情報はこちらから。



アクセスの詳細はWebをご覧ください。



募集要項

日程など変更の可能性があります。
必ず本校ホームページでご確認ください。

募集要項の詳細は
Webをご覧ください。



試験日	2027年1月10日(日)			2027年1月11日(月)		
入試区分	総合一貫入試		帰国生入試 ^{※1}	特別選抜入試 ^{※2}		
出願型	第一回			第二回		
試験科目 ^{※4}	四教科型	二教科型		四教科型	二教科型	
試験会場 ^{※4}	筆記四教科	筆記二教科	筆記二教科と面接	筆記四教科	筆記二教科	
出願期間 (インターネットのみ)	本校・大宮		本校	本校・大宮		
合否発表	2026年12月12日(土) 9:00～ 2027年1月9日(土) 23:55			2026年12月12日(土) 9:00～ 2027年1月10日(日) 23:55		
合格通知	2027年1月10日(日) 23:00 インターネット「志願者サイト」に掲載			2027年1月11日(月) 23:00 インターネット「志願者サイト」に掲載		
入学手続期限	2027年1月11日(月) 正午 合格者には合格通知を速達発送			2027年1月12日(火) 正午 合格者には合格通知を速達発送		
入試区分	特別選抜入試 ^{※2}			総合一貫入試		
出願型	第一回			第二回 ^{※3}		
試験科目 ^{※4}	二教科型			二教科型		
試験会場 ^{※4}	筆記二教科			筆記二教科		
出願期間 (インターネットのみ)	本校・大宮			本校・大宮		
合否発表	2026年12月12日(土) 9:00～ 2027年1月9日(土) 23:55			2026年12月12日(土) 9:00～ 2027年1月10日(日) 23:55		
合格通知	2027年1月10日(日) 23:00 インターネット「志願者サイト」に掲載			2027年1月11日(月) 23:00 インターネット「志願者サイト」に掲載		
入学手続期限	2027年1月11日(月) 正午 合格者には合格通知を速達発送			2027年1月12日(火) 正午 合格者には合格通知を速達発送		

試験日	2027年1月16日(土)			2027年2月5日(金)		
入試区分	総合一貫入試			総合一貫入試		
出願型	第三回			第四回 ^{※3}		
試験科目 ^{※4}	四教科型	二教科型		二教科型		
試験会場 ^{※4}	筆記四教科	筆記二教科		筆記二教科		
出願期間 (インターネットのみ)	本校			本校		
合否発表	2026年12月12日(土) 9:00～ 2027年1月15日(金) 23:55			2026年12月12日(土) 9:00～ 2027年2月4日(木) 23:55		
合格通知	2027年1月16日(土) 16:00 インターネット「志願者サイト」に掲載			2027年2月5日(金) 16:00 インターネット「志願者サイト」に掲載		
入学手続期限	2027年1月17日(日) 正午 合格者には合格通知を速達発送			2027年2月5日(金) 17:00 合格者には合格通知を速達発送		

募集人員	特別選抜入試	総合一貫入試 ^{※5}	帰国生入試
	約25名	約60名	若干名

※1 帰国生入試の問題は総合一貫入試第一回と同じですが、配点の優遇措置があります(別枠での選考)。

帰国生入試へ出願する場合は、12月11日までに「出願する旨」を本校へご連絡ください。

※2 特別選抜入試から優先的に特別選抜クラスへの合格者を決定します。

※3 総合一貫入試の第二回と第四回は標準学力重視型の入試となります。

※4 試験科目と試験会場の詳細はホームページの募集要項でご確認ください。

※5 総合一貫入試の募集人員数には特別選抜入試からのスライド合格者を含みます。

MESSAGE

理事長挨拶

本学園は、創立以来半世紀以上にわたり、多くの生徒たちと歩みを重ねてまいりました。私は日々、生徒たちの姿に接するたび、この学び舎が大切にしてきた教育の歴史と温かな精神を実感しております。

創設者である祖父・新藤富五郎、そして父であり学園長を務めた新藤宣夫が築いてきた教育の礎を、理事長として受け継ぎながら、その志を未来へとつなぐことが私の使命です。同時に、変化の大きい現代社会にふさわしい学びの環境を整え、生徒一人ひとりが安心して成長できる場を守り続けたいと願っております。

学校は知識を身につける場であると同時に、人としての土台を育む場所です。これからの社会に求められるのは、互いの違いを認め合い、思いやりをもって他者と向き合う力であると私は信じています。本校は、「多様性を尊重する心」と「対話する力」を大切に、生徒たちが自分らしく歩みながら周囲と調和し、社会の中で信頼される人へと成長していくことを目指しています。

本校でお預かりする生徒たちは、これからの社会を担うかけがえのない存在です。保護者の皆様がお子様の未来を願い託してくださっている思いを、教育に携わる者として深く受け止めております。生徒一人ひとりがあるがままの個性を輝かせながら、他者と共に学び、支え合い、穏やかな自信を育ていけるよう、教職員一同、愛情と責任をもって教育活動に取り組んでまいります。

この学び舎で育った生徒たちが、自らの可能性を信じ、それぞれの舞台から世界へと羽ばたき、未来を切り拓いていくことを、心から願っております。



理事長 新藤 洋子

HISTORY

沿革

1971年(昭和46年)12月 城西大学付属川越高等学校 設立認可
1971年(昭和46年)12月 学校法人 城西第二学園 理事長 新藤富五郎
1972年(昭和47年)4月 城西大学付属川越高等学校 開校(校長 新藤富五郎)
1972年(昭和47年)5月 総合運動場(陸上競技場・野球場・サッカー場等)竣工
1972年(昭和47年)5月 理事長 水田清子就任
1972年(昭和47年)5月 校長 新藤宣夫就任
1972年(昭和47年)6月 開校記念式典 挙行(6月15日を開校記念日とする)
1972年(昭和47年)6月 名誉校長 新藤富五郎就任
1974年(昭和49年)4月 体育館 竣工
1974年(昭和49年)12月 校歌制定、発表会を催す
1979年(昭和54年)3月 特別教室棟 竣工
1979年(昭和54年)4月 理事長 望月 備就任
1979年(昭和54年)8月 テニスコート 竣工
1979年(昭和54年)12月 生徒ホール兼食堂 竣工
1980年(昭和55年)10月 高校創立10周年記念式典 挙行
1982年(昭和57年)2月 図書館棟 竣工
1982年(昭和57年)12月 理事長 新藤宣夫就任
1983年(昭和58年)11月 武道館 竣工
1985年(昭和60年)7月 短期アメリカ留学制度実現
1990年(平成2年)8月 第二運動場 竣工
1991年(平成3年)9月 東館 竣工
1991年(平成3年)9月 高校創立20周年記念式典 挙行
1992年(平成4年)4月 城西川越中学校 開校
1993年(平成5年)9月 CAI(コンピュータ)教室 設置
1999年(平成11年)6月 城西マスコット「けやき君」誕生

2001年(平成13年)10月 高校創立30周年記念式典 挙行
2004年(平成16年)4月 校長 真田嘉志穂就任
2006年(平成18年)10月 理事長 新藤信子就任
2006年(平成18年)10月 名誉校長 新藤宣夫就任
2007年(平成19年)4月 校長 斉藤 栄就任
2008年(平成20年)4月 学校法人名 城西第二学園を城西川越学園と改称
2011年(平成23年)10月 高校創立40周年記念式典 挙行
2012年(平成24年)1月 本部棟 竣工
2012年(平成24年)4月 校長 阿部尚武就任
2015年(平成27年)1月 中学海外研修チーム留学制度(特別選抜クラス)
2015年(平成27年)4月 校長 田部井勇二就任
2015年(平成27年)9月 ICT教室 設置
2017年(平成29年)4月 新部室棟 竣工
2017年(平成29年)5月 理事長 新藤洋子就任
2019年(平成31年)1月 中学海外短期留学制度(総合一貫クラス)
2022年(令和4年)4月 校長 渡辺 聡就任
2022年(令和4年)4月 城西川越中学校 創立30周年
2022年(令和4年)4月 城西大学付属川越高等学校 創立50周年
2022年(令和4年)7月 テニスコート2面増設(オムニコート6面)
2022年(令和4年)11月 高校創立50周年記念式典(一部式典、二部記念コンサート)挙行
2023年(令和5年)7月 食堂リニューアルオープン
2023年(令和5年)12月 僑泰(チャオタイ)高級中學と姉妹校締結
2024年(令和6年)1月 高校中長期留学プログラム実施(オーストラリア)
2025年(令和7年)9月 家庭科室 刷新



城西川越中学校
城西大学附属川越高等学校

〒350-0822 埼玉県川越市山田東町1042
TEL: 049-224-5665 (代) FAX: 049-223-2371
HPアドレス <https://www.k-josai.ed.jp>